

中学地理プリント（過去問類似）

北アメリカ州

名前

得点

/9

問1 アメリカ合衆国において、メキシコや中南米諸国から移住してきた人々やその子孫を指す名称として正しいものを選びなさい。これらの人々はスペイン語を母語とし、近年ではアメリカの農業や建設現場を支える重要な労働力となっています。 (2019年 佐賀公立入試 類似)

1. ヒスパニック 2. ネイティブアメリカン 3. アングロサクソン 4. イヌイト

問2 1914年に開通したパナマ運河が、国際的な海上輸送にもたらした変化として最も適切な説明はどれか。 (2023年 青森県公立入試 類似)

1. 北アメリカ大陸の東岸から西岸へ向かう際、南アメリカ大陸南端を回る必要がなくなり、航行距離が大幅に短縮された。
2. ヨーロッパからアジアへ向かう際、アフリカ大陸南端を回る必要がなくなり、地中海を経由する最短航路が確立された。
3. 大西洋からインド洋へ直接出ることができるようになり、南半球の貿易ルートが大きく変化した。
4. 北アメリカ大陸の内陸水運と大西洋が結ばれ、五大湖周辺の工業地帯からヨーロッパへの輸出が容易になった。

問3 アメリカ合衆国の内陸部に広がる降水量の少ない地域において、地下水などをくみ上げて農地に人工的に水を供給し、大規模な小麦栽培などを可能にしている仕組みを何と呼びますか。 (2025年 沖縄公立入試 類似)

1. かんがい 2. 二毛作 3. 焼畑農業 4. プランテーション

問4 北アメリカ大陸と南アメリカ大陸の境界に位置するパナマ運河が完成したことで、世界の貿易にはどのような大きな変化が起きましたか。かつての船舶が南アメリカ大陸の南端を大きく迂回して大西洋と太平洋を行き来していた状況を踏まえ、最も適切な説明を選びなさい。 (2025年 静岡公立入試 類似)

1. 航路が大幅に短縮されたことで、船舶の輸送時間や燃料費が削減された。
2. 航路が延長されたことで、南米諸国の港を利用する貿易機会が増加した。
3. スエズ運河を経由する航路の重要性が高まり、アジアへの移動が容易になった。
4. 陸路によるコンテナ輸送が中心となり、海上輸送の利用者が減少した。

問5 アメリカ合衆国のメキシコ湾岸から南東部にかけての地域では、夏から秋にかけて自然災害への対策が重要となります。この地域で発生する気象現象とその影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)

1. カリブ海方面から北上する熱帯低気圧により、暴風や高潮などの深刻な風水害がもたらされる。
2. 西部の山脈から吹き下ろす乾燥した強風により、大規模な森林火災が広範囲に発生する。
3. 北極圏からの冷たい気団が南下することで、急激な気温低下と記録的な大雪に見舞われる。
4. 内陸部の低気圧に向かって湿った空気が流れ込み、数週間にわたる長雨が続く。

問6 首都をオタワに置く北アメリカの国は、国土が非常に広く、場所によって気候や産業に大きな特徴があります。この国の地理的・産業的特徴を説明した文として最も適切なものを選びなさい。 (2016年 愛知県公立入試 類似)

1. 広大な国土に鉄鉱石や天然ガスなどのエネルギー資源を豊富に蓄えており、世界有数の資源輸出を行っている。
2. 赤道直下に位置し、熱帯雨林が広がる国土を利用して、カカオやコーヒー豆などの嗜好品の栽培が最も盛んである。
3. 国土の大部分が砂漠であり、ナイル川のような大河の周辺にのみ人口が集中し、小麦の生産が経済を支えている。
4. 南半球に位置する島国であり、広大な草原を利用した羊の放牧や、羊毛の輸出が産業の中心となっている。

問7 アメリカ合衆国の人口構成の変化について述べた以下の説明のうち、メキシコや中南米からの移民とその子孫である「ヒスパニック」に関する記述として正しいものはどれですか。 (2021年 沖縄公立入試 類似)

1. 主にスペイン語を話し、近年ではアフリカ系住民の人口割合を上回っている
2. 主にフランス語を話し、アメリカ北部のカナダ国境付近に集中して居住している
3. アジア諸国をルーツに持ち、アメリカ西海岸のIT産業を支える最大の集団である
4. 北アメリカ大陸の先住民であり、現在は特定の保留地のみに居住が限定されている

問8 アメリカ合衆国では、広大な農地で大型機械を駆使し、極めて少ない労働力で大量の作物を生産する効率的な農業経営が行われています。一人当たりの生産性が非常に高く、世界中に農産物を供給する拠点となっているこのような農業の形態を何といいますか。 (2021年 高知公立入試 類似)

1. 企業的農業 2. 自給的農業 3. 焼畑農業 4. 集約的稲作

問9 アメリカ合衆国の企業的牧畜において、柵の中に大量の肉牛を収容し、トウモロコシなどの飼料を与えて短期間で肥育させるための大規模な集中飼育場を何といいますか。 (2025年 北海道公立入試 類似)

1. フィードロット 2. 酪農 3. 放牧 4. プランテーション

答え合わせ・解説

| | | |
|----|--|---|
| 問1 | 答え 1 ヒスパニック | アメリカ合衆国では、メキシコやカリブ海諸国、南米の国々といったスペイン語圏から移り住んだ移民とその子孫が急増しています。彼らは独自の文化や言語を維持しており、アメリカ社会において人口に占める割合が非常に高くなっています。先住民であるネイティブアメリカンなどとは区別されます。 |
| 問2 | 答え 1 北アメリカ大陸の東岸から西岸へ向かう際、南アメリカ大陸南端を回る必要がなくなり、航行距離が大幅に短縮された。 | パナマ運河の最大の恩恵は、大西洋と太平洋を直接結ぶことで、北米大陸や南米大陸を大きく迂回する航路をショートカットできる点にあります。ヨーロッパからアジアへの航路短縮（アフリカ南端迂回の回避）はスエズ運河の効果であり、大西洋とインド洋を直接結ぶ記述は地理的に誤りです。 |
| 問3 | 答え 1 かんがい | アメリカ合衆国の西経100度付近より西側の地域は、年間降水量が500mmを下回るなど乾燥した環境にあります。そのため、「センターピボット」と呼ばれるスプリンクラーを用いた人工的な水供給（かんがい）を行うことで、本来は栽培が困難な地域でも小麦などの大規模な生産を実現しています。 |
| 問4 | 答え 1 航路が大幅に短縮されたことで、船舶の輸送時間や燃料費が削減された。 | パナマ運河が開通する以前、大西洋と太平洋の間を移動する船舶は、南アメリカ大陸の南端であるマゼラン海峡などを通る非常に長い距離を航行しなければなりませんでした。パナマ地峡を貫くこの運河が完成したことにより、大陸を迂回する必要がなくなり、移動距離が劇的に短くなりました。この航路短縮は、輸送時間の短縮だけでなく、燃料費の節約や輸送効率の向上といった多大な経済的メリットを世界の貿易にもたらしました。 |
| 問5 | 答え 1 カリブ海方面から北上する熱帯低気圧により、暴風や高潮などの深刻な風水害がもたらされる。 | アメリカ合衆国の南東部やメキシコ湾岸は、熱帯低気圧であるハリケーンの通り道にあたります。ハリケーンは非常に強い風と雨を伴って上陸するため、沿岸部を中心に高潮や浸水、建物の損壊といった大きな風水害をもたらすことが特徴です。他の選択肢にある森林火災は主に西部で見られる現象であり、寒波による大雪は主に北部や内陸部の特徴です。 |
| 問6 | 答え 1 広大な国土に鉄鉱石や天然ガスなどのエネルギー資源を豊富に蓄えており、世界有数の資源輸出を行っている。 | カナダは広大な国土を生かした小麦の栽培だけでなく、盾状地（カナダ盾状地）と呼ばれる古い地層から産出される鉄鉱石や、西部で採掘される石油・天然ガスといった地下資源の輸出が経済を支えています。他の選択肢は、アフリカやオセアニアの国々の特徴を述べたものであり、北アメリカ北部に位置するカナダの状況とは異なります。 |
| 問7 | 答え 1 主にスペイン語を話し、近年ではアフリカ系住民の人口割合を上回っている | アメリカ合衆国は「民族のつぼ（またはサラダボウル）」と呼ばれる多民族国家です。ヒスパニックはスペイン語を話す中南米系の移民を指し、高い出生率や継続的な流入により、人口に占める割合が増大し続けています。統計上でも、かつて最大であったアフリカ系住民の割合を抜いて、社会的な影響力を強めています。 |
| 問8 | 答え 1 企業的農業 | アメリカ合衆国の農業は、まるで工場のように大規模な資本を投じ、機械化によって効率的に生産を行うことから「企業的農業」と呼ばれます。広大な国土と地形を活かし、特定の地域で気候に適した作物だけを大量に栽培する「適地適作」とあわせて、世界最大の農産物輸出国の基盤となっています。 |
| 問9 | 答え 1 フィードロット | アメリカ合衆国の中西部などで見られる、肉牛を効率よく成長させるための施設です。広大な土地で牛を自由に歩かせる放牧とは異なり、一箇所に集めて高カロリーな飼料を与えることで、出荷前の肉質を調整し、生産性を高める役割を担っています。 |